ACCESS

九州大学

九州大学 施設部

〒819-0395 福岡市西区元岡744
TEL : 092-802-2044　E-mail : ssksomu@jimu.kyushu-u.ac.jp

QFとは、「九州地区国立大学法人における施設部」の略称である。

QF

キャンパスは小さな都市である

未来を創るキャンパスの構築

SMART CAMPUS

九州大学施設系技術職員 就職ガイド

キャンパスは小さな都市である

大学キャンパスは、
未来を創造する「知の拠点」。
ここで育まれる「知」と「人材」は
人類の豊かな未来を支えています。
九州大学は、あらゆる分野の課題に挑戦し、
ユニークな新技術、地道な歴史的探求や
国際交流、高度医療など、活力ある
世界最高水準の教育・研究拠点としての
講義・実験棟、医療施設や図書館など
様々な施設を保有しています。
また、学生・教職員が快適な大学キャンパス
ライフを過ごすための「生活の場」として
食堂、売店、運動施設や交流などを深めるための
様々な建物・機能を備えた空間も存在し、
キャンパスは「小さな都市」と言えます。
ここでは、その「小さな都市」を支えている
「施設系技術職員」の仕事ぶりを
紹介しています。

あなたも、キャンパスの未来を創る
一員になってみませんか。

SMART CAMPUS

CAMPUS	主要キャンパス案内	03
FACILITY	スペシャリストたち	05
MISSION	我々のミッション	07
CHARACTER	とあるプロジェクト	09
VOICE	先輩の声	11
RECRUITMENT OUTLINE	募集概要	13

「キャンパス」

CAMPUS

未来に挑戦 する世界レベルの「知の拠点キャンパス」

九州大学は、伊都、馬出、筑紫、大橋の4つの主要キャンパスにおいて特色ある教育・研究が行われており、各キャンパスが有機的に連携を保ちつつ、「基幹総合大学の中枢」としての役割を担っています。
また、馬出は大学病院キャンパスであり、我が国の高度医療に貢献しています。

CAMPUS 主要キャンパス案内

九州大学
4つの主要
キャンパス

中央図書館

総合体育館

最先端の研究施設

講義棟

閲覧コーナー

食堂

無響室

大講義室

「施設」

FACILITY

「知の拠点」づくりを支えるスペシャリストたち

九州大学の教育・研究を支える講義棟、実験棟、病院、福利施設、運動施設などの建築物やエネルギーインフラ等の整備、マネジメントにおいて「施設系技術職員」と称する建築・土木・電気・機械を専門とするスペシャリストたちが日々活躍しています。

建築

**施設整備における
トータルコーディネーター**

キャンパスのグランドデザインから安全で快適な教育・研究施設等の建設に必要な平面プラン、構造計画、建築デザインなどを担当し、建設プロジェクトの全体調整役も担っています。

土木

**屋外環境整備の
スペシャリスト**

キャンパス内を安全に移動できる道路、課外活動に必要なグラウンド、緑地等の整備に携わるスペシャリストとして、キャンパス環境の基盤整備に関わる分野において広い視野による大胆な発想が求められます。

電気

**電気設備の
スペシャリスト**

キャンパスに欠かせない大切なライフラインである電気・通信設備を日々安定して供給させるための専門技術者であり、機器等への電源供給や照明設備等の計画及び維持管理にも携わっており、大規模災害時の素早い復旧への対応や省エネ技術の導入のスペシャリストです。

機械

**機械設備の
スペシャリスト**

キャンパスにもう一つの大切なライフラインである給排水、ガス設備を日々安定して供給させるための専門技術者であり、学生・教職員に快適さを提供する空調設備等の計画及び維持管理にも携わっており、大規模災害時の素早い復旧への対応や省エネ技術の導入等も実績を上げています。

「任務」

MISSION

「施設系技術 職員」のミッションとは？

大学の「施設系技術職員」のミッションは、キャンパス・施設の企画立案から設計、工事監理に加え完成後も、機能的に良好な状態に保つための維持管理まで全ての業務に従事することです。

▸ MISSION 1

企画立案

PLANNING

キャンパスの創造に繋がる

大学の戦略と教育研究の将来構想を踏まえ、キャンパスの目指すべき姿を具体化するために、キャンパスマスタープランを策定しています。キャンパスマスタープランに基づき国の施策を勘案した上で、施設整備に関する企画書を作成し、予算要求を行います。

主な仕事内容

- キャンパスマスタープランの策定
- 中期目標・中期計画の策定
- アクションプラン、マニュアルの策定

必要なのは全体の動きを見通す力と様々なケースへの柔軟な対応力！キャンパスの骨格にも携わります。

▸ MISSION 2

計画

PLAN

設計の方向性を決める

施設利用者等へのヒアリングを行い、キャンパスマスタープランに基づいた教育・研究施設等の基本計画を作成します。また、基本計画を進めていく上で、適宜関係官庁との協議を行います。計画は、次の段階である設計の方向性に関わる重要な業務です。

主な仕事内容

- 現地調査、ユーザーヒアリング
- 関係官庁との協議・調整
- 基本計画の作成

現地調査、利用者からのヒアリングでしっかりと課題を読み取り、整備方針へ反映させることがポイント！

▸ MISSION 3

設計

DESIGN

計画を具現化する

設計は、施設利用者の要望に最大限応えられるよう、コストバランスを加味しながら様々な仕様を固めていきます。小規模改修等の場合には自前で設計図を作成することもありますが、業務に応じて設計コンサルタントへ業務委託する場合もあります。

主な仕事内容

- 基本設計書の作成
- 実施設計
- 設計コンサルタントとの調整

利用者の要望をできる限り満たし、かつ過剰な仕様とならないようにバランスを見極めた設計がカギ。

▸ MISSION 4

工事監理

CONSTRUCTION SUPERVISION

図面を形にする

工事監理は、設計段階の仕様条件等が施工段階で適切に実施されているか、また安全対策が着実に行われているのか、現場に赴き確認します。また、施工段階では、設計時に想定できなかった課題が出てくることもあり、できる限り設計との整合を図りながら、現場の特性に応じて対処することが求められます。

主な仕事内容

- 工程、安全、品質管理
- 定例会議の開催
- 各種検査の立会

工事の工程及びコスト管理の徹底が不可欠です。だんだんと建物がカタチになり、完成までもう少し！

▸ MISSION 5

完成

COMPLETE

引き渡し前の最終確認

施設の完成時には完成検査を実施し、不具合等があった場合には、補修を指示・監督し、是正を確認した後施設利用者へ引き渡しをします。また、引き渡し時には、施設利用者へ使用上の注意事項について説明を行い、施設を使用する上で支障とならないようにします。

主な仕事内容

- 完成検査
- ユーザー満足度調査
- 省エネ等の達成目標調査

完成検査でこれまでの苦労と喜びがこみ上げてくるかも！？

▸ MISSION 6

維持管理

MAINTENANCE

安心・安全を継続する

キャンパス内の安心・安全を確保するため、施設設備の保全業務を行い、トラブルが発生した際には、教育・研究に支障を来さないよう迅速に対応します。また、施設の効率的な活用を進め、マネジメントすることも維持管理の重要な業務でもあります。

主な仕事内容

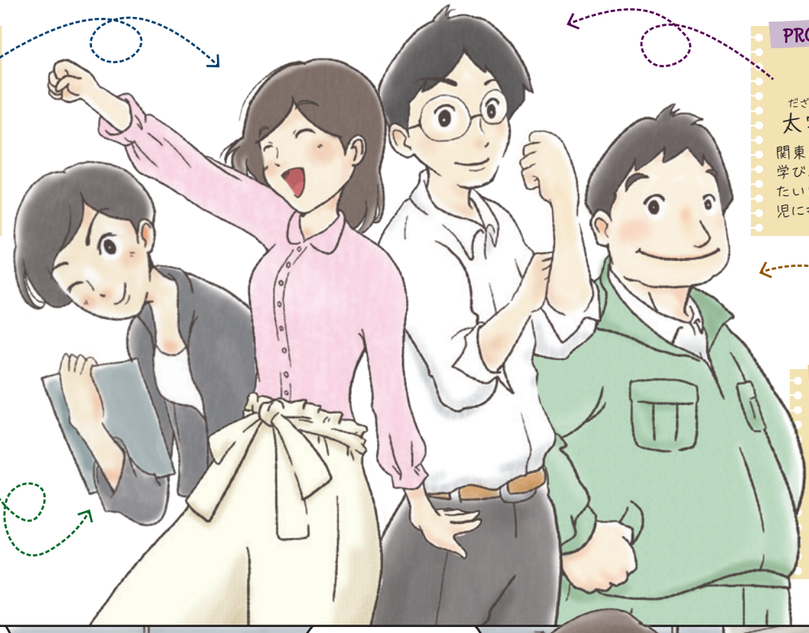
- 定期点検・定期報告
- 予防保全計画の作成
- 修繕計画の作成、実施

トラブル対応は迅速に！点検・修繕計画は念入りに。建物が完成した後の仕事も重要なミッションです。

「キャラクター」

CHARACTER とあるプロジェクトに携わる施設系技術職員のストーリー

あなたもキャンパスづくりに参加してみませんか？
九州大学では、さまざまな個性を持った職員が、協力しながらこんな仕事をしています。

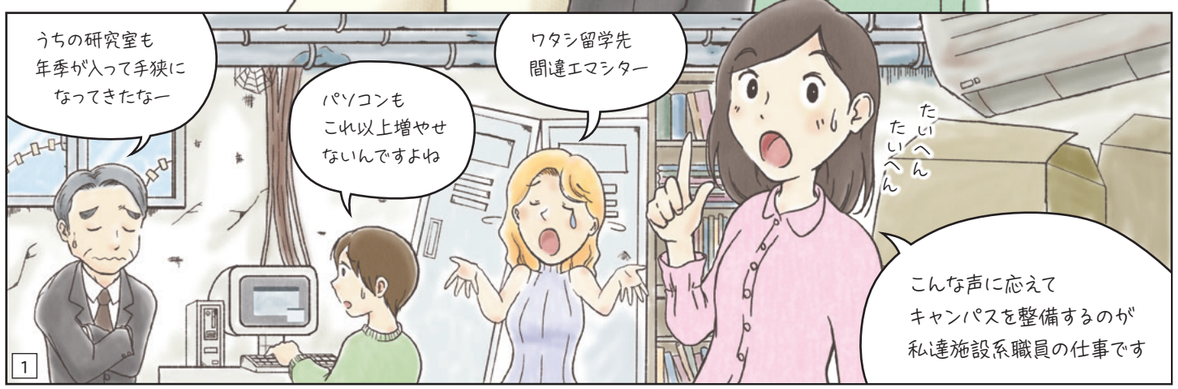


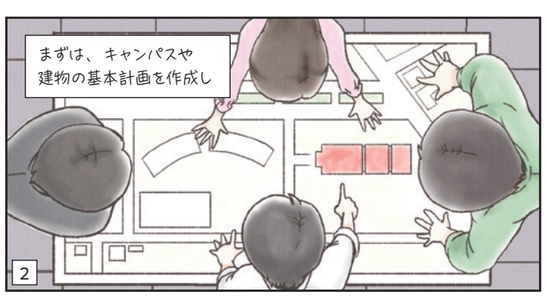
PROFILE
建築
大屋（おおや） ちほ(24)
明るく前向きな性格でみんなを笑顔にする新卒2年目。大工だった祖父の影響で建築分野に興味を持つ。

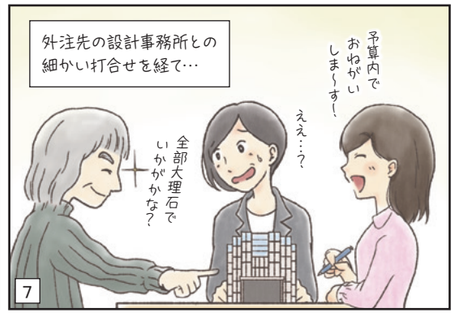
PROFILE
電気
太宰（だざい） たけみ(31)
関東の大学で電気工学を学び、それを地元で活かしたいとUターン。最近は、育児にも奮闘中の新米パパ。

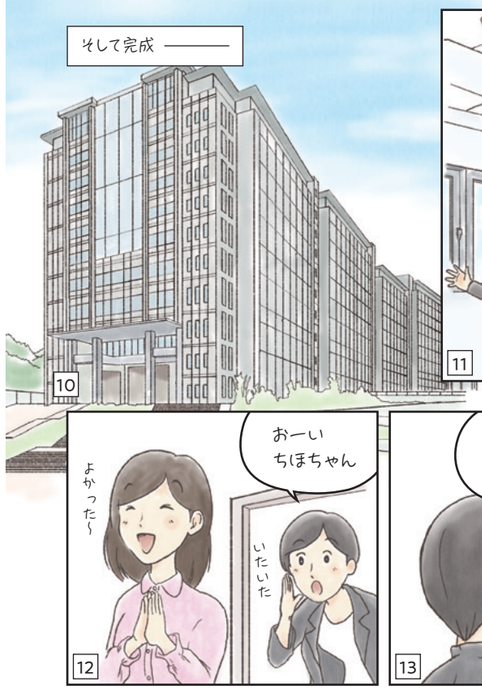
PROFILE
機械
吉野（よしの） みつは(27)
面倒見がよく、教員からも親しまれる気配り上手。建築物がつい気になって休日に建物巡りを楽しむことも。

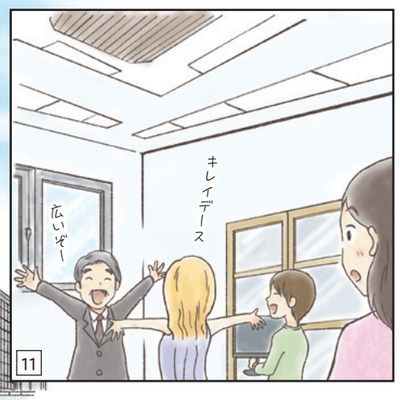
PROFILE
土木
筑紫（ちくし） くにお(37)
普段は穏やかで優しく仕事には熱いベテラン職員。みんなから頼りにされる施設部のお父さん。趣味は釣り。











※ここに登場する人物イメージ・ストーリーは、あくまでもフィクションです。

「先輩の声」

VOICE

出会いや経験の先の成長は無限大

「施設系技術職員」は、ユーザー満足度の高い施設づくりのために専任スタッフが連携し、工事現場とデスクワークを繰り返しながら安全で快適な魅力ある空間の創造を目指し、日々頑張っています。
ユーザーである大学の教職員・学生をはじめ、設計事務所、施工業者、諸官庁など多くの方々と接する機会があり、色々な経験ができる環境です。
また、有給休暇、育児休業、育児短時間勤務などの制度があるため、育児・家庭と両立してお仕事をされている方も多く、ライフ・ワーク・バランスの取りやすい職場です。
九州大学で働くという選択肢を検討してみてはいかがでしょうか？皆様と一緒に働けるのを楽しみにしています。

Akira Toumyou

東名 彬

施設部 施設整備課　第二施設計画係　［2019年度採用］

仕事の魅力、やりがい

大学の施設は特殊で規模が大きいこともあり、悩む点や苦労する点も多いです。その中でも特に苦労した点は、改修工事における設計図と既存建物の不整合です。何度も改修を重ねた中で生じた設計図との相違箇所を把握し、先輩からの意見を聞きながら適切な対処案を施工業者と考えることが大変でしたが、その分無事完成した時には達成感を得ることができ、やりがいを感じます。

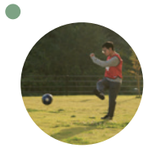
今後の目標

建築工事監理を行うにあたり、建築法規や構造など自分が不得意とする部分が数多くあるため、業務で悩むことも多くあります。そういった点を克服するためにもいろいろな知識を身につけていきたいと思っています。大学という特殊な環境だからこそ学べることも多くあるので、臆することなく様々な業務に挑戦していきたいです。

先輩からメッセージ！

転職前（地方公務員）に比べて、仕事の専門性は高まりました。その分悩むことは多いですが、優しい先輩方や同僚に囲まれて楽しく仕事ができています。また、プライベートの時間も確保しやすいので魅力的な職場だと思います。

オフの過ごし方



月1回仕事終わりに職場の先輩方とフットサルをしています。今までほぼ運動したことがなかったのですが、清々しい汗をかいてリフレッシュしています。

Megumi Ishikawa

石川 めぐみ

施設部 施設管理課　人文社会科学系保全係　［2013年度採用］

志望した理由

もともと建築系の仕事に携わっており、官公庁の仕事をよくさせていただいていました。その中で前の職場ではできなかった大学キャンパスの大規模な建物の計画・設計・施工の一連の工程に携わりたいと思い志望しました。

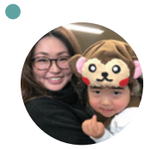
育児・家庭と仕事の両立

同世代のお子さんがいらっしゃる上司や子育てを経験されている方が多く、子どもの急な病気や行事でお休み・早退させていただくことに理解があり、サポートしてもらえているおかげで両立ができています。仕事は業務時間内に終わらせられるよう計画を立て、スピード感を持って行うようにして、子どもとの時間を確保するようにしています。

先輩からメッセージ！

ライフ・ワーク・バランスの制度が整っているため、結婚・出産しても働きやすい職場だと思います。仕事をしながらの出産や子育てには不安がいっぱいだと思いますが、施設系技術職員には多くの先輩ママがいますので、仕事以外のことにも相談にのってもらえると思います。

オフの過ごし方



お休みの日は家事を行った後、子どもと遊んでいます。下の子がお昼寝をしている間に上の子どもとお出かけし、保育園でのお話を聞くのを楽しみにしています。

Takumi Yoshimura

吉村 工

施設部 施設管理課　環境マネジメント係　［2019年度採用］

現在の仕事

現在は建物の維持管理を行うマネジメントの仕事をしています。中でも、エネルギーに関する業務を主に行っており、大学でのエネルギー利用状況の把握、集計、利用者への周知及び省エネに関する工事の計画、実施、検証といった大学のエネルギー全般に関する内容の仕事をしています。

仕事の難しさ、やりがい

本来、エネルギーは目に見えないものですが、これを可視化することによって、どれだけ使用しているかを把握しやすくなります。築年数の古い建物では使用している設備機器も古く、最新の機器と比べて利用効率が低いです。こうした建物の現状と改修後のエネルギーをシミュレーションして比較し、実際に工事を行い、改修後にエネルギーを削減できたことが目に見えて分かった時、成果がでてよかったと感じます。

先輩からメッセージ！

私たちの仕事は、様々な職種の方と触れ合う機会が多いです。日々の経験を通して多くの人と関わり、幅広い知識を身につけていくことで、自分の成長へと繋がっていきます。皆様と一緒に成長できることを楽しみにしています。

オフの過ごし方

休日はおもに家族との時間を過ごしています。買い物に出かけたり、遠出したりと家族との時間を持つことができ、とても充実した日々を送っています。

「募集概要」

RECRUITMENT OUTLINE

勤務条件等 Working conditions

九州大学施設系技術職員の勤務条件等をご紹介します。整った環境の中で、一人ひとりが成長していけるような体制が整っており、育休等も含め休暇をしっかり取得できるので、ライフ・ワーク・バランスの取りやすい職場です。

● 労働時間・休暇

勤務時間	原則として、1日7時間45分（週38時間45分）
休日	○土曜日・日曜日（完全週休二日制）　○祝日 ○年末年始（12月29日～1月3日） ただし、業務の都合により、残業あるいは休日出勤を行うことがあります。
休暇等	年次有給休暇（年間20日付与）、特別休暇（結婚休暇、夏季休暇、ボランティア休暇、忌引）等。

● 給与・諸手当

給与	基本給は、各機関の規程により定められます。
手当	通勤手当、住居手当、扶養手当、地域手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等。
昇給	毎年1月1日に勤務成績に応じて昇給します。

● 九州大学職員のキャリアパス

九州大学の施設系技術職員として、経験・勤務成績等に応じて段階的に成長していくことが可能です。
現場の実務を幅広く経験し、管理職・専門職へステップアップしていきます。

キャリアパスの流れ：係員 → 主任 → 係長 → 課長補佐 → 課長 → 部長

● 資格取得

施設系技術職員は下記のような資格を取得し、専門性を高めています。

■ 主な取得資格
● 建築士　● 技術士　● 電気主任技術者　● 建築設備士　● エネルギー管理士　● 施工管理技士　など

● 研修制度

新たな知識を身に付け、能力向上を図る研修を実施しています。

■ 主な研修制度
● 新採用職員研修　● 係長研修　● 中堅職員研修　● 幹部職員研修
● 技術職員研修　● 語学研修、会計研修　など

新採用職員研修

福利厚生 Employee benefits

充実した余暇を過ごし、職員が安心して職務に専念できるよう、様々な福利厚生を用意しています。
九州大学では文部科学省共済組合へ加入し、短期給付事業（病気、けが等を受けた組合員に対する給付）及び福祉事業（保養施設の利用、貯金等）が受けられます。また、厚生年金・雇用保険・労災保険に加入します。

健康保険・年金等	文部科学省共済組合に加入します。
共済事業	共済事業には、各種貸付・融資・積立・保険制度の他、全国の国家公務員共済組合施設・提携施設も利用できます。
職員厚生	健康診断や人間ドッグの実施、映画・展覧会等のチケットの割引サービスがあります。
体育施設・図書館	各機関にある体育館、テニスコート、野球場、図書館等を昼休み・勤務時間終了後・休日等に利用することができます。
宿舎	一定の要件を満たす方は、大学の宿舎への入居が可能です。
保育所	育児支援のため、大学キャンパス内に保育所を設置しています。

運動施設

プール

図書館

保育所

採用試験概要 Outline of recruitment test

● 採用までのプロセス　建築/土木/電気/機械

受験申込（5月中旬～下旬）インターネット上で申込受付
→ 受験票の発行
→ 第一次試験（7月上旬頃）教養試験
→ 第一次試験合格発表（7月中旬～下旬）
→ 業務説明会（各国立大学法人等機関）
→ 第二次試験 専門的知識の考査及び面接等
→ 最終合格（内定）

九州地区国立大学法人等職員採用試験事務室Webサイト
採用予定数、説明会案内等の最新情報を掲載していますのでぜひご覧ください。
大学職員 九州　検索
https://www-shiken.jimu.kyushu-u.ac.jp/